



明治大学校友会 千葉県西部支部

市川地域支部

第16回総会資料



明治大学校友会 千葉県西部支部

市川地域支部

第16回総会内容

議事	第1号議案	2019年度 事業報告	P2~P3
	第2号議案	2019年度 収支決算報告	P4
		2019年度 監査報告	P5
	第3号議案	2020年度 事業計画(案)	P6
	第4号議案	2020年度 収支予算(案)	P7
第5号議案	支部役員の改選(案)	P8	
会員名簿			P9~P13

第1号議案

2019年度 事業報告

(2019年4月1日～2020年3月31日)

1. 大学本部関係

- | | | |
|------------------|----------------------|----------------------|
| ・ 2019年 7月27日(土) | 支部長・幹事長・地域支部長・本部員懇談会 | アカデミーコモン |
| ・ 7月28日(日) | 代議員総会 | リバティホール |
| ・ 10月 5日(土) | 支部長・幹事長・地域支部長・本部員懇談会 | 東京ベイ舞浜ホテル
クラブリゾート |
| ・ 10月 6日(日) | 第55回全国校友会千葉大会 | 幕張メッセ
幕張ニューオオタニ |
| ・ 10月27日(日) | 第22回ホームカミングデー | 駿河台キャンパス |

2. 西部支部関係

- | | | |
|------------------|-------------|-------------------|
| ・ 2019年 4月14日(日) | 西部支部役員会 | 紫紺館 |
| ・ 4月28日(日) | 我孫子地域支部総会 | 鈴木屋 |
| ・ 5月12日(日) | 市川地域支部総会 | 山崎製パン企業年金
基金会館 |
| ・ 5月18日(土) | 流山地域支部総会 | 割烹せきや |
| ・ 5月19日(日) | 柏地域支部総会 | ハート柏迎賓館 |
| ・ 5月25日(土) | 浦安地域支部総会 | 浦安ブライトンホテル |
| ・ 5月26日(日) | 船橋地域支部総会 | 船橋グランドホテル |
| ・ 6月16日(日) | 西部支部総会 | 柏日本閣 |
| ・ 7月14日(日) | 西部支部役員会 | 紫紺館 |
| ・ 8月27日(火) | 西部支部役員会 | 浦安美浜公民館 |
| ・ 9月10日(火) | 千葉大会会議 | 幕張グリーンタワーホテル |
| ・ 10月 2日(水) | 千葉大会会議 | 幕張グリーンタワーホテル |
| ・ 10月10日(日) | 西部支部役員会 | 紫紺館 |
| ・ 2020年 1月19日(日) | 西部支部役員会・新年会 | うえだ別館 |

3. 市川地域支部関係

- | | | |
|------------------|-----------|---------------------|
| ・ 2019年 4月13日(土) | 役員会 | 全日警ホール |
| ・ 5月12日(日) | 第15回総会 | 山崎製パン企業年金
基金会館 |
| ・ 7月 6日(土) | 役員会 | 全日警ホール |
| ・ 9月15日(日) | 役員会 | 全日警ホール |
| ・ 10月22日(火) | 役員会 | 全日警ホール |
| ・ 11月 3日(日) | 市民まつり | 大洲防災公園 |
| ・ 11月 9日(土) | 第2回料理教室 | 男女共同参画センター |
| ・ 12月 7日(土) | 役員会・役員忘年会 | 山崎製パン企業年金
基金会館B1 |
| ・ 2020年 2月 2日(日) | 役員会・新年会 | うえだ別館 |
| ・ 2月12日(水) | 三役会 | 全日警ホール |
| ・ 3月14日(土) | 三役会 | うえだ別館 |

4. 同好会関係

- ・ ゴルフ同好会 4/26・9/6・11/8・1/17 ……4回開催
- ・ カラオケ同好会 3/3・6/2・9/1・12/15 ……4回開催
- ・ ボウリング同好会 8/24(土) ボウリング大会&暑気払い開催
- ・ ハイキング同好会 10/26(土) 秋季東京六大学野球観戦(明治一法政)
12/1(日) ラグビー明早戦観戦

※上記同好会活動の詳細につきましては、会報『まつかぜ』及び支部のホームページをご覧ください。

5. 地域貢献活動関係

- ・ 2019年11月3日(日・祝) 第44回市川市民まつり参加(大洲防災公園)
明大スポーツ新聞の配布や明大グッズ販売等により母校のPRに努めた。
- ・ 地域ボランティア活動
役員有志によるオレンジキャップ防犯パトロール、防犯講演会参加

2019年度 収支決算書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

【収入の部】

科目	予算	決算	差額	備考
I 地域支部会費収入	970,000	965,000	-5,000	
1.年会費	480,000	447,000	-33,000	
2.総会会費	490,000	518,000	28,000	
II 事業収入	600,000	1,505,050	905,050	千葉大会の参加費を含む
III 寄付金収入	90,000	80,000	-10,000	
IV 受取利息	1	4	3	
V 雑収入	500	0	-500	
収入合計	1,660,501	2,550,054	889,553	
繰越金	1,021,320	1,021,320	0	
合計	2,681,821	3,571,374	889,553	

【支出の部】

科目	予算	決算	差額	備考
I 事業費	1,380,000	1,831,801	451,801	
1.地域支部交流費	80,000	60,000	-20,000	
2.その他事業費	1,300,000	1,771,801	471,801	新年会費用、同好会補助等
II 広報費	114,000	115,389	1,389	
1.地域支部会報発行費	90,000	91,389	1,389	総会資料、まつかぜ発行費等
2.広報関係費	24,000	24,000	0	ホームページ維持費
III 運営費	776,000	904,693	128,693	
1.会議費	691,000	769,290	78,290	
(1)支部総会費	680,000	764,220	84,220	15周年記念品含む
(2)役員会費	5,000	4,000	-1,000	
(3)委員会費	3,000	0	-3,000	
(4)業務費	3,000	1,070	-1,930	
2.事務費	75,000	126,160	51,160	
3.慶弔費	10,000	9,243	-757	
IV 予備費	10,000	0	-10,000	
支出合計	2,280,000	2,851,883	571,883	
次年度繰越額	401,821	719,491	317,670	
合計	2,681,821	3,571,374	889,553	

監査報告書

明治大学校友会市川地域支部会則第19条1項の定めに従い、2019年度の収支計算書につき、現金出納帳、証憑書類その他これらに関連する帳簿等を監査しました。


また、会務の執行については役員会に出席して状況を把握するとともに、事業報告については担当役員から説明を求め、監査を実施しました。

監査の結果、収支計算書は2019年度における収支の状況を適正に表示しており、会務は会則に準拠し適切妥当に執行されたものであることを認めます。

2020年4月1日

明治大学校友会市川地域支部

監査委員

阿部 晃 

監査委員

大越 信夫 

2020年度 事業計画(案)

(2020年4月1日～2021年3月31日)

1. 第16回市川地域支部総会

- ・ コロナウィルスの影響で役員による書面議決にて実施

2. 役員会の開催

- ・ 定例会は3ヶ月に1回、年4回開催予定(必要時には別途開催)

3. 会員の親睦、交流の推進

- ・ 市川地域支部会報「まつかぜ」の発行
- ・ 会員相互の交流の場として、趣味・スポーツ等のサークル活動の充実と支部からの補助
- ・ ゴルフ同好会 年4回のコンペ開催
- ・ カラオケ同好会 年4回の例会開催
- ・ ハイキング同好会 都内ハイキング・六大学野球観戦・ラグビー観戦を予定
- ・ ボウリング大会&暑気払い 8月に予定
- ・ 男性料理教室の開催 自立した家庭人を目指して！(年1回)11月頃を予定
- ・ 新年会の開催 2021年2月7日(日)予定

4. 重点事業

- ・ 会員増強活動 : 各会員があらゆる情報を駆使して、地域の校友を支部の仲間として迎え入れる努力をしていきましょう。超高齢社会は「顔の見えるお付き合い」が大切です。
- ・ 全国校友香川大会 9月5日(前夜祭)・6日(本大会)への対応

5. 大学関係への協力

- ・ 大学協力資金等の募金活動への協力
- ・ 大学賛助となるための必要事業への協力
- ・ 明大ホームカミングデー(10月)への参加協力
- ・ 千葉県西部支部各地域支部および東部支部の行事への積極的な参加

6. 市川市、地元への協力

- ・ 市民まつり参加予定
- ・ 地域貢献ボランティア活動(防犯パトロール等)

第4号議案

2020年度 収支予算(案)

(2020年4月1日～2021年3月31日)

【収入の部】

科 目	予 算	備 考
I 地域支部会費収入	450,000	
1.年会費	450,000	3千円*150人
2.総会会費	0	新型コロナウイルスの影響で中止
II 事業収入	600,000	新年会会費、明大グッズ販売売上等
III 寄付金収入	70,000	
IV 受取利息	3	
V 雑収入	500	
収入合計	1,120,503	
繰越金	719,491	
合計	1,839,994	

【支出の部】

科 目	予 算	備 考
I 事業費	770,000	
1.地域支部交流費	70,000	他支部総会祝い金等
2.その他事業費	700,000	新年会、同好会補助
II 広報費	144,000	
1.地域支部会報発行費	120,000	総会資料、まつかぜ発行費等
2.広報関係費	24,000	ホームページ維持費等
III 運営費	201,000	
1.会議費	11,000	
(1)支部総会費	0	
(2)役員会費	5,000	
(3)委員会費	3,000	
(4)業務費	3,000	会議開催に伴う連絡通信費等
2.事務費	180,000	資料郵送代等
3.慶弔費	10,000	
IV 予備費	5,503	
支出合計	1,120,503	
次年度繰越額	719,491	
合計	1,839,994	

明治大学校友会 市川地域支部会員名簿

- ・この名簿は校友会活動の目的以外に使用することはありません。
- ・住所等の削除を希望する方はお申し出下さい。
- ・取り扱いには最大のご配慮をお願い致します。

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
1	新村 貞男	S23	政経			
2	伊神 玲子	S27	商			
3	大石 和男	S28	商			
4	佐藤 要太郎	S29	商			
5	及川 慶治	S30	政経			
6	川島 毅	S30	法			
7	小菅 公	S30	政経			
8	地引 一則	S30	工			
9	広瀬 一栄	S30	商			
10	石毛 敬祐	S31	商			
11	瀧澤 幹男	S31	経営			
12	萩原 守夫	S31	商			
13	山崎 善二郎	S31	法			
14	小川 正明	S32	工			
15	千葉 昭司	S32	政経			
16	鶴岡 正雄	S32	商			
17	石橋 正光	S33	商			
18	齋藤 英夫	S33	経営			
19	佐川 清	S33	経営			
20	砂山 保郎	S33	商			
21	田中 薫	S33	法			
22	千葉 良二	S33	商			
23	阿部 晃	S34	経営			
24	鈴木 宣男	S34	政経			
25	宇賀山 昇	S35	商			
26	澤村 義治	S35	商			
27	鈴木 保俊	S35	商			
28	土居 昌義	S35	経営			
29	行木 勝雄	S35	法			
30	宮崎 宏	S35	商			
31	山田 憲典	S35	法			
32	印南 博之	S36	政経			
33	田中 一彦	S36	商			
34	山川 藤夫	S36	工			
35	山崎 敬生	S36	商			
36	日下 豊顕	S37	商			
37	芹川 恵一	S37	商			

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
38	中村 精三	S37	政経			
39	原 伸次	S37	経営			
40	平野 博	S37	商			
41	保坂 孝	S37	経営			
42	星野 隆	S37	政経			
43	小田 隆造	S38	商			
44	鳥飼 好男	S38	商			
45	石毛 裕耕	S39	文			
46	井内 幸雄	S39	政経			
47	川島 重雄	S39	政経			
48	神田 久	S39	商			
49	石川 守也	S40	法			
50	鈴木 吉則	S40	法			
51	関 勝治	S40	政経			
52	高梨 政夫	S40	商			
53	大西 勇	S41	政経			
54	菰田 育宏	S41	政経			
55	齋藤 信義	S41	工			
56	須賀 明	S41	政経			
57	米山 功	S41	法			
58	井上 喜久男	S42	経営			
59	伊与久 剛史	S42	文			
60	伊与久 美子	S42	文			
61	河野 忠晴	S42	農			
62	小林 操	S42	文			
63	佐藤 国雄	S42	工			
64	富田 繁太郎	S42	商			
65	橋詰 一彦	S42	政経			
66	茂呂 三男	S42	法			
67	内田 正彦	S43	文			
68	増田 文明	S43	商			
69	中村 晃夫	S44	商			
70	橋本 剛	S44	政経			
71	米倉 廣幸	S44	法			
72	渡邊 勉	S44	法			
73	大越 信夫	S45	政経			
74	大原 登志	S45	商			
75	登坂 一朗	S45	政経			
76	吉田 育生	S45	法			
77	宇田川 純一	S46	農			
78	桑原 信	S46	政経			

新

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
79	中原 忠良	S46	経営			
80	長谷川 純一	S46	商			
81	本間 雄司	S46	工			
82	吉野 伸一	S46	商			
83	明村 澄雄	S47	政経			
84	進藤 周一	S47	経営			
85	内田 典子	S48	文			
86	大場 洋一	S48	農			
87	坂巻 幸夫	S48	法			
88	里村 清隆	S48	商			
89	戸田 正人	S48	工			
90	土橋 敏雄	S48	経営			
91	湯浅 起市郎	S49	工			
92	小島 昭彦	S50	商			
93	戸邊 寛	S50	法			
94	柳田 好明	S50	政経			
95	入江 誠一	S51	経営			
96	渡辺 博道	S51	大学院			
97	笈川 智子	S52	経営			
98	笈川 英明	S52	経営			
99	笠原 智	S52	農			
100	小林 裕司	S52	商			
101	高橋 一郎	S52	工			
102	二見 昭	S52	経営			
103	吉田 健	S53	経営			
104	伊藤 祐介	S55	法			
105	滝口 利子	S55	商			
106	野口 克子	S55	法			
107	阿部 千尋	S56	法			
108	池本 克己	S56	政経			
109	太田 博元	S56	商			
110	今野 義昭	S56	商			
111	鷹見 秀昭	S56	政経			
112	時田 徹	S56	工			
113	轟 正昭	S56	法			
114	中田 聡子	S56	政経			
115	吉野 芳明	S56	法			
116	長森 稔明	S57	法			
117	市原 裕彦	S58	商			
118	市川 真純	S59	経営			
119	川村 日出樹	S59	政経			

新

新
新

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
120	菊池 武	S59	政経			
121	川島 康男	S60	商			
122	永田 治	S60	法			
123	毛利 雅彦	S60	農			
124	湯島 文彦	S60	政経			
125	江戸 正人	S61	法			
126	加藤 洋一	S61	政経			
127	河合 憲二	S61	商			
128	赤坂 幸彦	S62	文			
129	武士田 卓志	S62	法			
130	榎井 信吾		法			
131	新井 宏幸	S63	経営			
132	木川 正博	S63	政経			
133	清水 裕子	S63	文			
134	杉沢 秀一	H1	工			
135	大陽 照弘	H1	政経			
136	細田 伸一	H1	法			
137	神田 琴絵	H2	工			
138	櫛方 隆志	H4	法			
139	富川 雅晴	H4	商			
140	青木 輝美	H6	短法			
141	山室 繁央	H7	政経			
142	上田 栄一郎	H8	農			
143	金子 明	H8	商			
144	松丸 陽輔	H9	文			
145	小山田 直人	H10	理工			
146	中田 信也	H10	政経			
147	松永 鉄平	H10	商			
148	安田 智信	H10	政経			
149	今井 智茂	H11	商			
150	高橋 大輔	H11	法			
151	武田 隆志	H12	政経			
152	羽染 和仁	H12	法			
153	高橋 亮平	H13	理工			
154	通川 結実	H14	短法			
155	吉田 未来	H16	商			
156	城和 宗一郎	H17	商			
157	小野 陽子	H18	商			
158	藤田 光太郎	H19	政経			
159	石川 隆英	H20	法			
160	川路 奈津美	H20	法			

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
161	田中 幸太郎	H22	大学院			
162	土屋 正順	H27	法			
163	土屋 彩希	H27	情報			
164	守屋 海沙	H28入学 現役	理工			

心を熱き!! 謳え

明治大学校歌・應援歌集

—明治大学應援團—

明治大学校歌

児玉花外 作詩
山田耕作 作曲

一、白雲なびく駿河台

眉秀でたる若人が

撞くや時代の暁の鐘

文化の潮みちびきて

遂げし維新の栄になふ

明治その名ぞ吾等が母校

明治その名ぞ吾等が母校

二、権利自由の揺籃の

歴史は古く今もなほ

強き光に輝けり

独立自治の旗翳し

高き理想の道を行く

我等が健児の意気をば知るや

我等が健児の意気をば知るや

三、靈峰不二を仰ぎつつ

刻苦研鑽他念なき

我等に燃ゆる希望あり

いでや東亜の一角に

時代の夢を破るべく

正義の鐘を打ちて鳴らさむ

正義の鐘を打ちて鳴らさむ

明治大学校歌

「白雲なびく駿河台……」の名文句、

名調子による我が明治大学の校歌は、

日本三大校歌の一つにかぞえられ、全

国津々浦々に知れ渡っている。又、校

歌物語を引用すると……。

一九二十年の春、当時まだ学生であ

った武田 猛氏（元明治大学総長）と

級友 牛尾哲造氏 とが中心となって、

校歌を作成することになった。そして、

作詞を詩人 児玉花外先生 に、作曲は

当時楽壇のホープとして注目されてい

た、山田耕作先生 に依頼することと

なり、この年の秋、隅田川の大学対抗

ポートルースで初めて全学生の校歌と

して発表された。等、等、

そのエピソードは波乱に満ち、維新

以来先哲のあるいた幾多の伝統の重み

が格調高かつたわってくる。

神宮球場で勝利の瞬間に聞く校歌は、

明大生である喜びを誇るかの如く力強

く鳴り響くのである。



発行：明治大学校友会 千葉県西部支部 市川地域支部